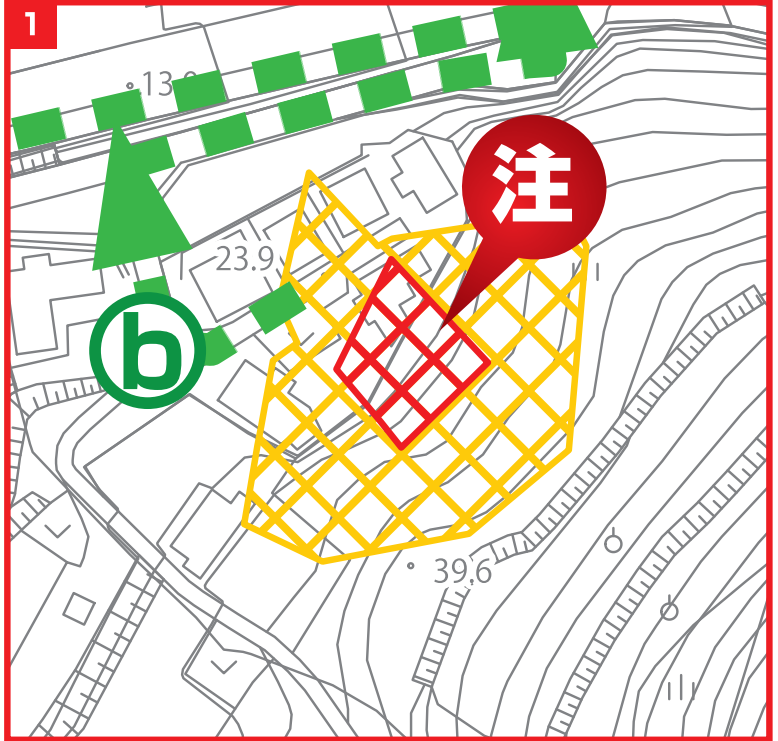
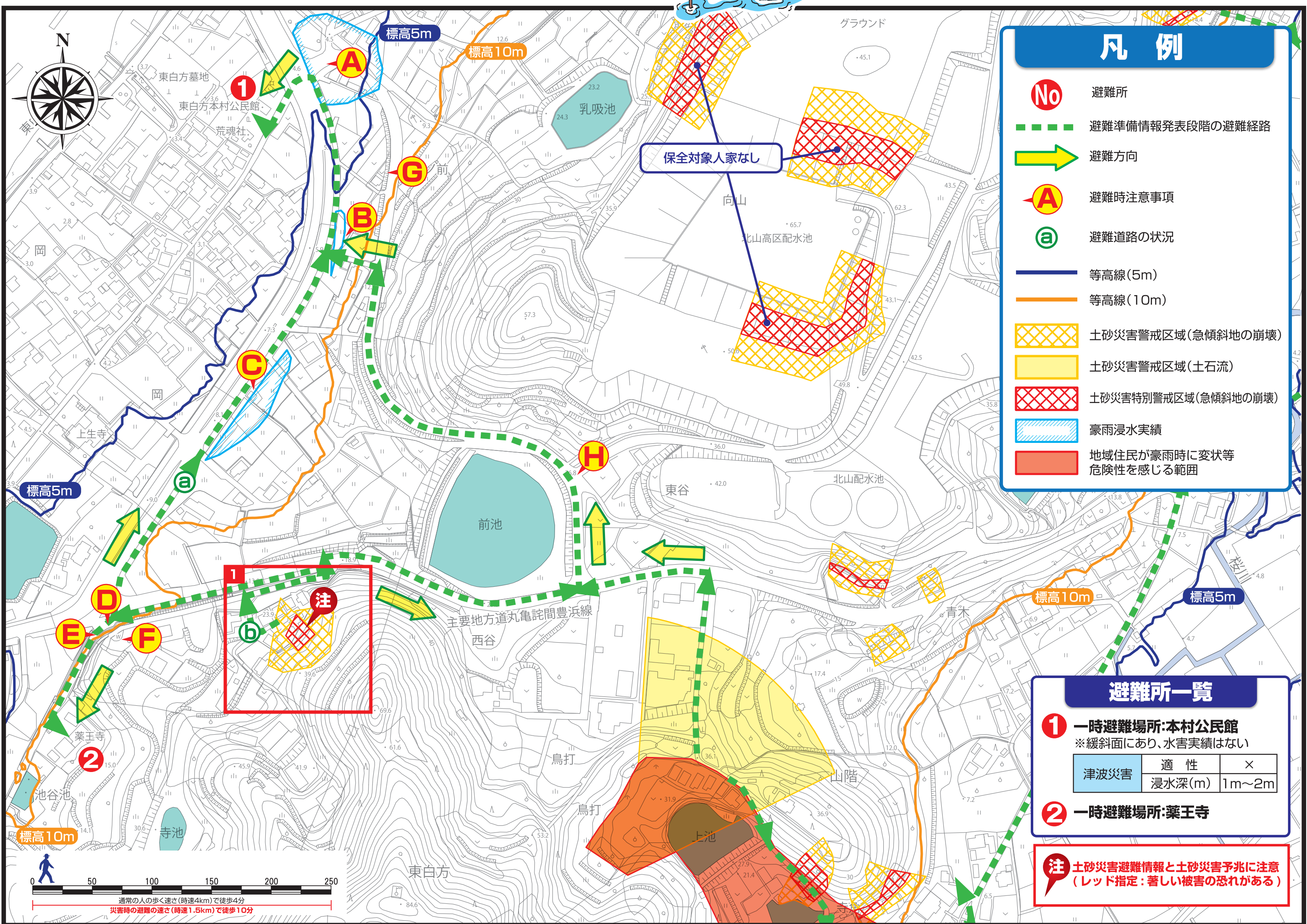




●黄色(網線)で塗りつぶされた範囲
(土砂災害警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じる恐れのある区域」です。
●赤色(網線)で囲まれた範囲
(土砂災害特別警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、建物に損害が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じる恐れのある区域」です。



著しい被害の恐れがある土砂災害特別警戒区域内の住民の皆さんは、避難準備情報に基づき、土砂災害の予兆に注意して、早めに本村公民館(前池からの排水で避難方向が増水したら、薬王寺)方面に避難してください。

豪雨時には、本村公民館へ避難してください。なお、急傾斜地下の住民の皆さんは、「前池」からの排水で避難方向が増水の場合、薬王寺の方向に避難してください。

A 集水地形を呈し、浸水の可能性がある。

B 浸水注意

C ため池増水注意

D 階段工の状況(ステップは片側に整備されているが、比較的に急勾配)

E 出水時、急傾斜地の範囲の方は薬王寺の方向へ避難

F ため池増水注意

G 避難方向として不適

H 出水注意、ため池から離れて避難

a 道路は水田に比べ1.5m程度高い。

b 集落道路の状況

土砂災害の種類

がけ崩れ・山崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる。日本で最も多い土砂災害で、人家の近くでも発生するため、逃げ遅れて犠牲になる人も多い。

土石流

谷や斜面にたまった土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出す。強大な威力と圧倒的なスピードで、進行方向にあるものを次々とのみ込み、壊滅させていく。

地すべり

脆弱な地質の土地に豪雨が降り、ゆるくなった斜面の一部が地下水の影響と重力で下方へと移動する現象。一度に広範囲で発生するために、住宅や道路、鉄道などに大きな被害をおよぼす。

